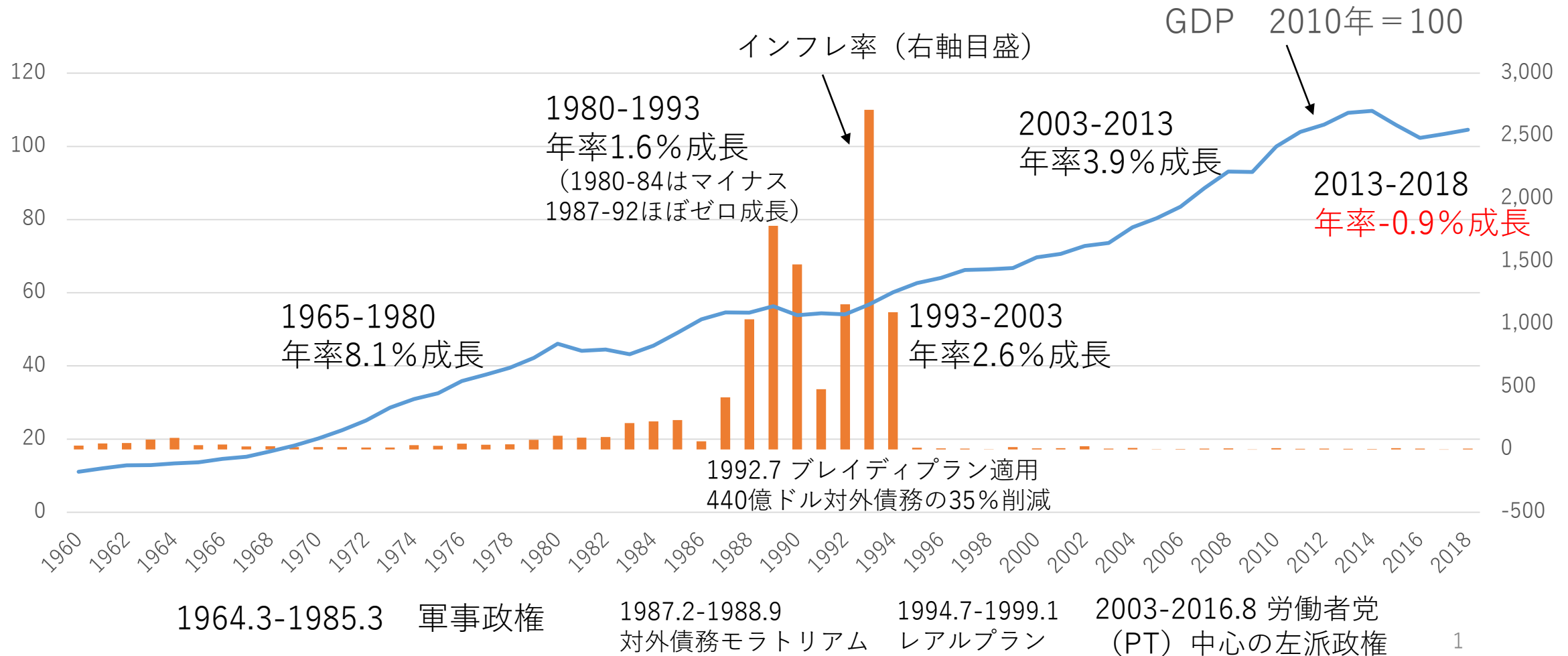


比較経済体制学会（2019年）パネル討論会「新興市場経済システムの光と影」 報告資料

ブラジル経済の脆弱性

浜口伸明（神戸大学経済経営研究所）

ブラジル経済の長期趨勢



ブラジル経済の強みと弱み

- 豊富な資源。強いコスト競争力：鉄鉱石、大豆、畜産、さとうきび
- 加工品の競争力弱い：鉄鋼、加工食品
- 2億人の国内市場：自動車年間288万台生産（世界8位）。携帯電話契約件数2.3億（世界4位）。----- 2018年
- 製造業の国際競争力弱い：電気電子製品は輸入品が支配的。自動車輸出はメルコスル（アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ）限定。
- 高い金融コスト（基準金利6.5%）、財政制約下の高い税負担。
- 劣悪なインフラ状況。

低い 国際競争力

WEF, *Global
Competitiveness
Report 2018*

制度，マクロ安定性，製品市場，労働市場，ビジネスダイナミクスで特に低い順位

市場規模では世界10位。イノベーション能力では相対的に高い順位だが，平均的な技能では低い順位

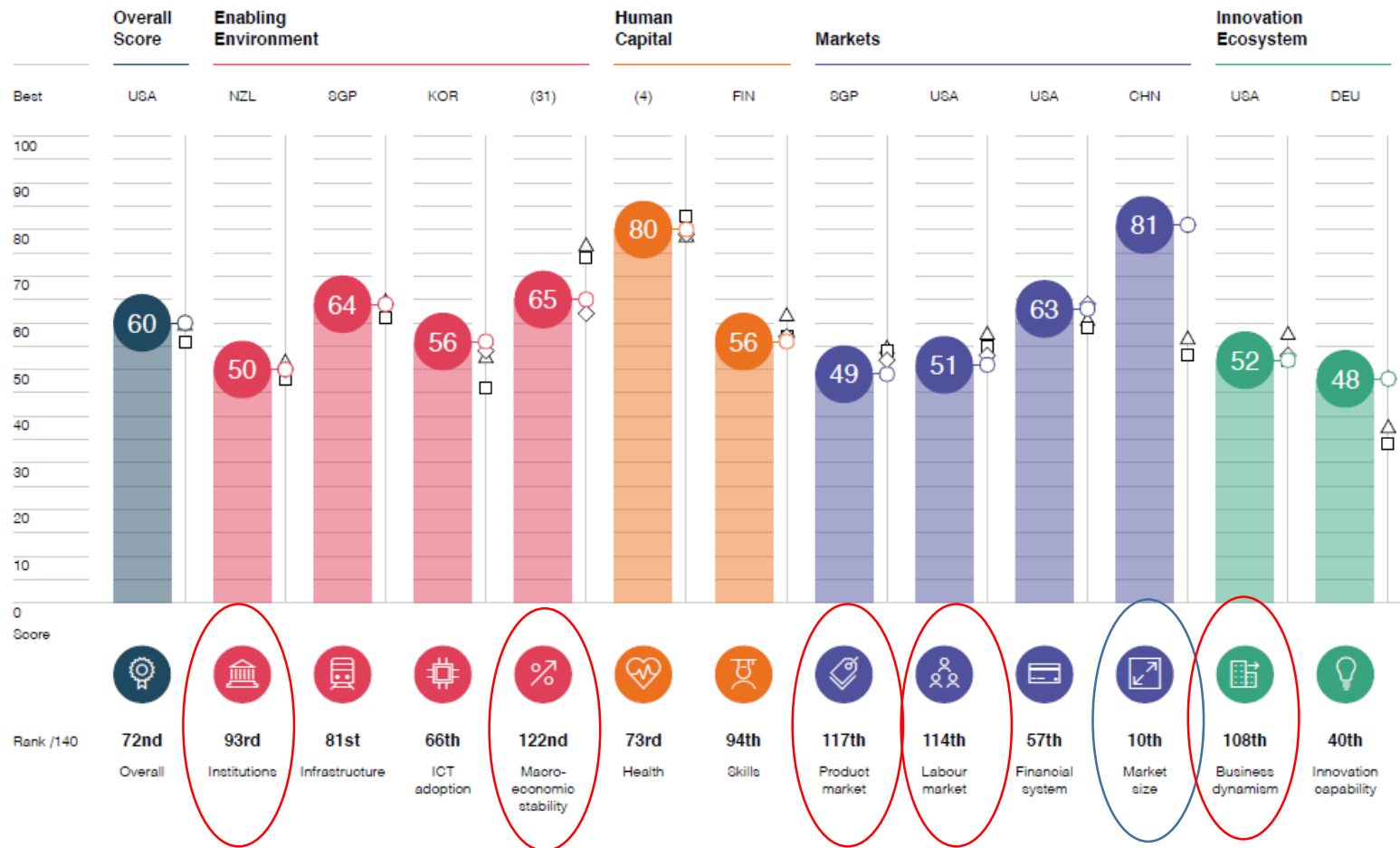
Brazil

72nd /140

Global Competitiveness Index 4.0 2018 edition

Rank in 2017 edition: 69th/135

Performance Key ◇ Previous edition △ Upper middle income group average □ Latin America and the Caribbean average
Overview 2018

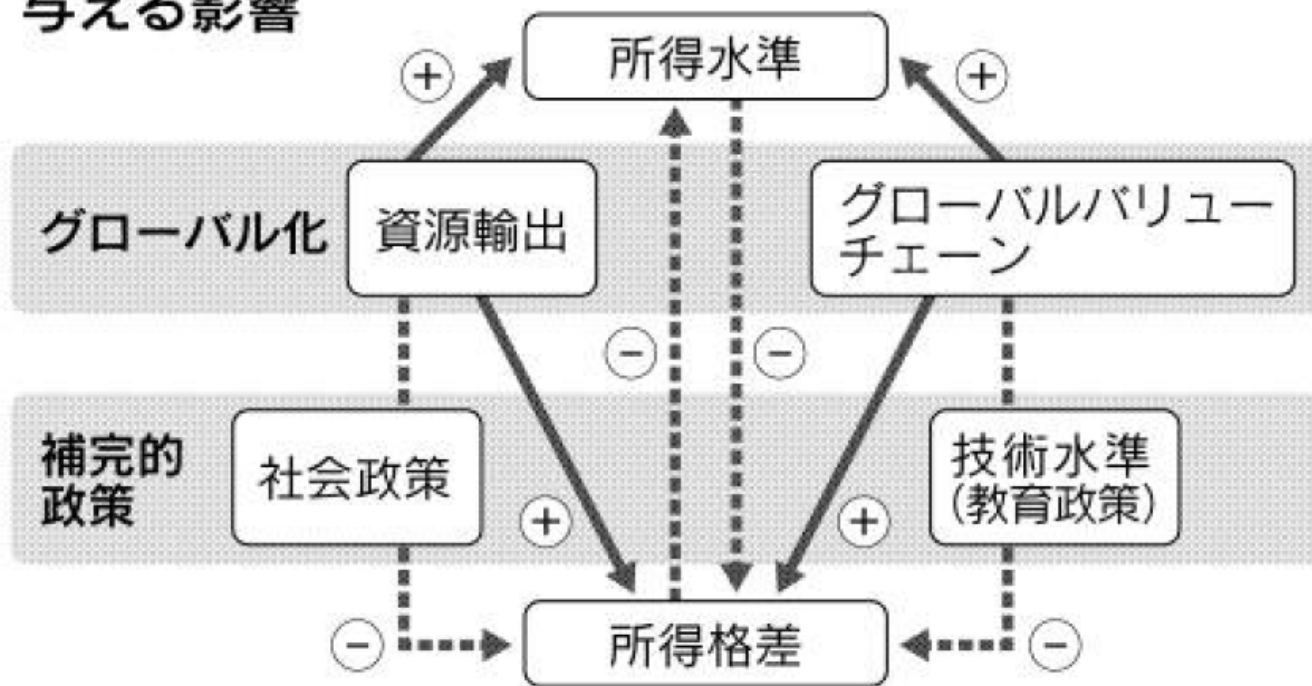


ブラジル経済成長停滞のパズル

- 1980年代～90年代はマクロ経済政策の失敗（ハイパーインフレと対外債務）
- 資源の呪い（制度の劣化か，単に内生性か），オランダ病（通貨過大評価で製造業が衰退）
- 中所得の罫（生産性－生産部門・教育・制度をupgradingするcoalitionの欠如／政治的？Doner & Schneider, *World Politics* 2016）
- 周辺性と所得格差（構造主義的視点）
 - 周辺性：一次産品輸出依存（資源ブーム効果は短期的，長期的には所得格差拡大により負の影響に転嫁），内生的技術進歩の欠如（非熟練労働部門への特化）
 - 所得格差：所得にマイナスの影響。社会政策（e.g., ポピュリスト）が長期的に財政制約に直面。

ラテンアメリカ経済の脆弱性：構造主義的視点

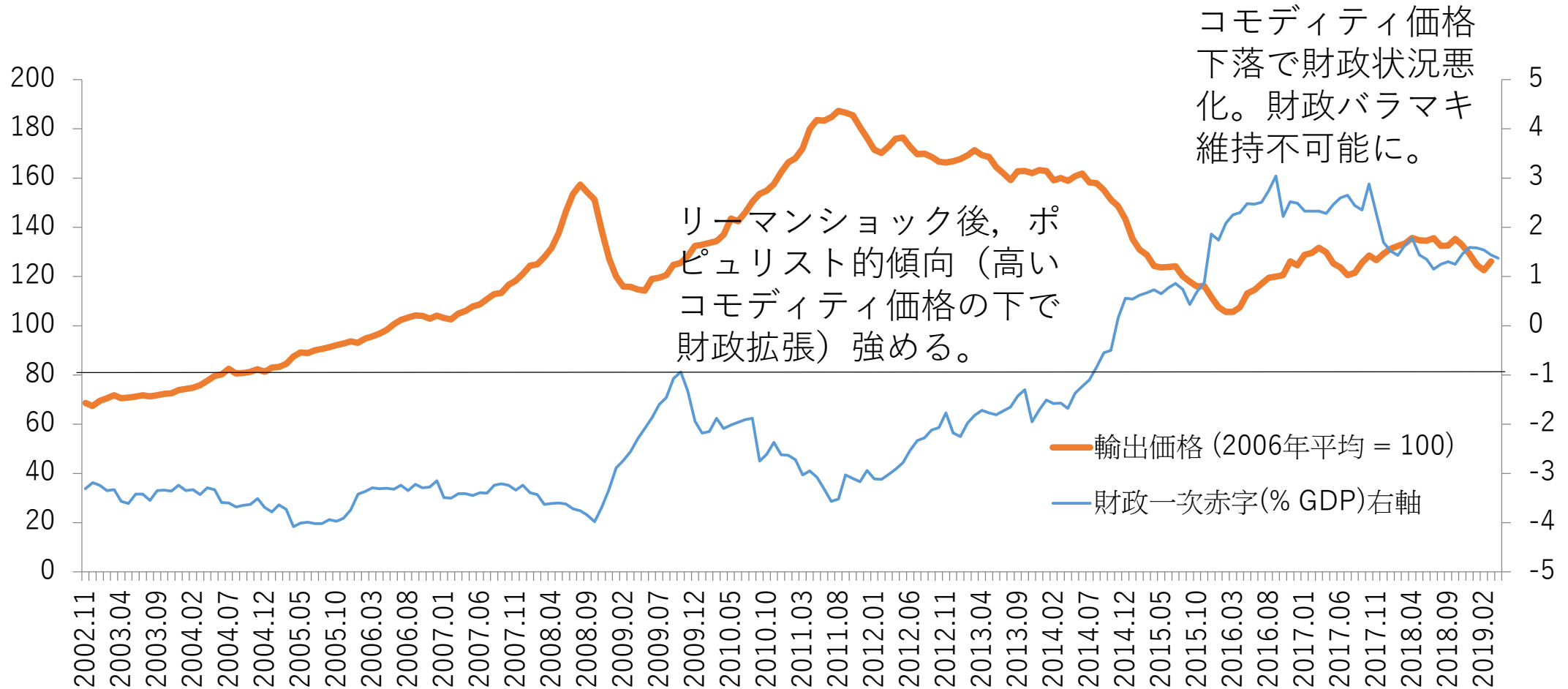
グローバル化と補完的政策が所得水準や所得格差に与える影響



(注) 矢印の始点の項目が拡大した場合、「+」なら矢印の終点の項目に対し拡大の方向に影響、「-」なら縮小の方向に影響

浜口伸明「中南米経済新政権の課題⑤ブラジル国会との関係焦点」『日本経済新聞』（経済教室）2019.11.6

ブラジル：輸出価格と財政の関係



左派政権のポピュリスティック的傾向

- 労働者党政権の成立（2013年1月）
- 貧困層・労働組合出身のルーラと女性大統領ルセフ
- 選挙公約は公共部門民営化の見直しと貧困撲滅
- 条件付き現金給付政策「ボルサ・ファミリア」（Family Grant）を1280万世帯に実施。貧困世帯向け住宅取得促進政策。
- 資源ブームに乗った国家戦略（石油開発，資源・アグリビジネス，ゼネコンに開発資金）
- 労働者党政権が作り出した利権に群がった企業と，20を超える議会内政党（うち10以上が連立与党）の支持維持の必要が生んだ巨大汚職の発覚：
 - メンサロン事件：24人に有罪判決。不正資金規模は34億円。
 - ラヴァ・ジャット事件：215人に有罪判決。不正資金規模は1兆円（ブラジルのGDPは約163兆円で国家予算は86兆円）。

短期視点の影響を受けて左右に揺れるブラジル有権者の投票行動

- インフレを退治したカルドゾ選出。自由化路線支持（1993）
- →民営化後に起こった電力不足→国家の役割の再定義（経済発展，雇用創出，所得分配）を訴えたルーラ選出（2002）
- →メンサロン事件にもかかわらず，資源ブームとポピュリスト政策でルーラ再選（2006），後任にルセフ当選（2010）
- →ラバ・ジャット発覚&一次産品価格低下不況でルセフ弾劾（2016）ルーラ起訴有罪・収監。右派ボルソナロ選出（2018）。大規模農業，プロテスタント教会，治安対策強硬論者（軍部，警察と犯罪に脅かされる国民）の支持（浜口・河合『国民経済雑誌』2019）。

格差社会， 理念よりも利害。 弱い政府。

- 28の政党が議席を保有し， 最大で議席の13%の鶏口牛後の分裂国会。連立与党形成のため政党間の交渉必要（主要ポストや違法な資金→国費の浪費）。
- 常に高コストで破綻しやすい不安定な連携。国の安定的発展よりも自らの利害を優先。